

地区名:開田地域・末川

お宝認定

草カッパの会とニゴ作り



師匠に学びながら
ニゴ作り

「昔ながらの人と馬と
里山のつながりを再現
できればと思っています」



草カッパは草刈り場のことです。ニゴは伝統的な木曾馬の冬の飼葉の干し草積みです。昨年から、草カッパの会のみなさんによって木曾馬文化を再生する活動として、伝統的草地利用の取り組みが始まりました。町内をはじめ、県外からも、学びたい方や興味のある方が草カッパに集まって、草を刈り、師匠に学びながらニゴをとり、7号まで作りました。「絶滅危惧種の保全目的のため、自然好きが集まってできた会です。昔ながらの人と馬と里山のつながりを再現できればと思っています。」代表者の方がお話ししてくださいました。

違った職種の方々が同じ思いで、そこにしかないものを守り伝統を受け継ごうとされていてとても感銘を受けました。



[意味付け] 伝承、仲間作り、地域貢献、地域交流